

広島市立安佐中学校
平成23度1年必修教科＜技術＞年間学習指導計画（シラバス）

生活の技術を身につけよう

目標 板材を使って身の回りを整頓するものを製作しよう。環境に適した作物を育てよう。											
期	月	週	活動内容	時数	主な目標	重要観点	学習ポイント	指導形態 準備物	評価方法	他との関連	
前期	4	1	1. 技術と私たちの生活	2	○技術の発達と私たちの生活や産業の変化の関係を理解する	① ④	・技術の発達と私たちの今の生活の関わりを考えよう		前期テスト提出物 ・ノート ・設計図 ・授業記録 ・栽培計画 ・栽培記録	1年理科 植物の生活とからだのしくみ	
		2	○作物を育てる場所や方法について調べてみよう。		○生物育成に適する条件を理解する。	① ④	・生物の育成にはいろいろな環境が影響することを知る。				
		3									
		4									
	5	5	2. 身の回りを整頓する製品	3	○身の回りを整頓する製品の設計に必要な材料（主に木材）の性質や機能及び構造を理解する	① ④	・木材の性質や特徴についてまとめよう ・身の回りの木製品の機能や構造を調べよう	授業態度発表			
		6	○さまざまな品種があることを、（ ）を例に調べてみよう。								
		7									
		8									
	6	9	3. 製作品の検討と構想のまとめ	6	○製作するものを検討し、設計する	① ② ③ ④	・設計の手順を理解しよう ・構想図をかこう		1年数学 空間図形		
		10	○作物がよく育つ環境とは？ ○栽培に適した土作り		○育成環境を管理することができる。	① ② ④	・自分の生活の中で必要なものを設計しよう			水やりは大切だよ	
		11									
		12									
	7	13	①苗の植え付け	4	○作業計画を立てながら、加工の目的や条件と、工具のしくみとの関係を理解する	① ② ③ ④	・作業計画をたてながら、製作の手順や必要な工具、機械を考えよう				
		14	②日常の手入れ								
		15	③作物の収穫								
		16	4. 作業計画及び加工法の検討								
	8	17	4. 作業計画及び加工法の検討								
		18									
		19									
20											
後期	10	21	5. 製作品の製作	18	○材料に適した加工を行い製品を製作することができる 【材料取り】 ・けがきが ・切断が 【部品加工】 ・木口（こぐち）削り ・木端（こば）削り ・穴あけなどが ・検査が 【組み立て】 ・下穴あけが ・釘打ち（接合）などが ・検査が 【仕上げ】 ・塗装が	① ② ③ ④	・けがきのしかたを理解しよう ・のこぎり引きのしかたを理解しよう ・平かなやベルトグラインダ、卓上ボール盤など、加工に必要な工具や機械のしくみ、使用方法について理解しよう ・安全で効率的な作業方法について考えよう ・寸法どおりの部品になったか調べ、なってなかったら修正する	体操服	後期テスト提出物 ・ノート 授業の記録 自己評価 実習態度 授業態度 発表	寸法が短くなったら設計	
		22									
		23									
		24									
	11	25	○栽培と生活								
		26	作業は安全第一								
		27									
		28									
	12	29									
		30									
31											
32											
1	33										
	34										
	35										
	36										
2	37										
	38										
	39										
	40										
3	41										
	42	6. これから求められる技術	2	○技術が果たしている役割を考えることができる	① ② ③ ④	・環境保全、省エネルギー、省資源のために発達した技術についてまとめよう ・これからの望ましい技術について					
	43										
	44										
計		46		35	①生活や技術への関心・意欲・態度 ②生活を工夫し創造する能力 ③生活の技能 ④生活や技術についての知識・理解						

※栽培の授業は、ものづくり（木製品の製作）と並行して行います。